No.880 September
IBARAKI PUBLIC INFORMATION

広報いばらき

9

2014

CONTENTS

特集 フロンティア アドベンチャー

◎ タウンニュース
◎ 文芸、すこやかニュース
◎ 情報ひろば
◎ 里山に育む生きものたち

花いっぱいの地域づくり

（花と緑の環境美化コンクール 上野合小、ひらさわファーム、前原区）

フロンティアアドベンチャー事業

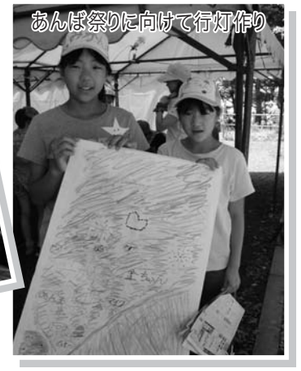
「里山で暮らそう！ わんぱくキッズ隊」

自立心と協調性を育むキャンプ体験

夏休みを利用して子どもたちが共同生活を送るフロンティアアドベンチャー事業「里山で暮らそう！わんぱくキッズ隊」が涸沼自然公園において開催されました。

10回目となる今回は参加者が小中学生50名、期間も７泊８日になるなど、昨年にくらべ規模も内容もボリュームーアップ。子どもたちは自分たちで立てたテントで寝泊まりをしながら、火起こしから始まる食事作りや筑波山登山、キャンプファイヤーなどを体験。親元を離れて仲間たちと協力して過ごした日々は一生忘れない大切な思い出になったことでしょう。

里山で流しソーメン


あんぼ祭りに向けて行灯作り

見て！　煙でてきた!!

ついに迎えた閉村式

キャンプファイヤー
親睦の火を囲んで

エクササイズ教室の参加者募集

健康増進課では、運動習慣を身につけて、これからも若々しい心と体を保つためのエクササイズ教室を実施します。ちょっとしたコツを知れば、健康づくりも楽になるはず！

「運動を続けられるか心配」という方でも、気軽に参加できる内容になっています。みんなと一緒に、無理なく楽しく体を動かしてみませんか。きっとお友だちも増えますよ！

ご近所の方やお友だちなどお誘い合わせの上、お好きなコースを選びお申し込みください。

【募集期間】　平成26年９月１日(月)～９月19日(金)

【対　　象】　65歳未満で町内在住の方　※ただし医師から運動制限されていない方

【実施期間】　平成26年10月６日(月)～平成27年３月23日(月)毎週月曜日実施予定
※詳細日程は，参加者に後日通知でお知らせします。

【内容／定員】
★しなやかストレッチングコース：10：30～11：30（定員35名）
脂肪を燃焼させるストレッチ中心。腰痛予防の効果もあります。
★すっきりチャレンジコース：　13：15～14：15（定員25名）
音楽に合わせた健康体操で，全身をシェイプアップ。汗ばむ程度の運動量です。
★はっする筋トレコース：　14：30～15：30（定員20名）
バランスよく筋肉をひきしめます。二の腕のたるみや背中の脂肪が気になる方にお勧め。
※申込者多数の場合は，各コースとも抽選とさせていただきます。

【場　　所】茨城町総合福祉センター「ゆうゆう館」内　２階　多目的室

【参加費用】無　料

【申込み先】茨城町健康増進課　☎０２９－２４０－７１３４

平成26年度 航空観閲式について

防衛省は、自衛隊記念日行事の一環として、平成26年度航空観閲式を本年10月26日(日)に航空自衛隊百里基地において実施することとなりました。

なお、政府主催行事のため、招待者以外の方のご入場はできませんのでご理解ください。

また、当日及び事前の飛行訓練に際しては、大変ご迷惑をおかけいたしますが、なにとぞご理解をお願いいたします。

【問合せ先】航空自衛隊百里基地渉外室
☎０２９９－５２－１３３１
（内線2211または2587）

宝くじコミュニティ助成事業 地域コミュニティ活動の活性化

宝くじコミュニティ助成事業は、宝くじの社会貢献事業としてコミュニティ活動備品の整備などに対して助成を行い、地域のコミュニティ活動の充実・強化を図り、地域社会の健全な発展と社会福祉の向上に寄与することを目的としています。

宮ケ崎第六区では、この宝くじの助成金で公民館にミニシアターを整備し、大画面をいかした農業の研修などを実施しました。

【問合せ先】地域産業課　☎２４０－７１２４

環境を守るため、廃食油回収にご協力ください！

茨城町では、茨城町の環境を良くする会の協力により、ご家庭から出た廃食油の回収事業を行ないます。
廃食油は可燃ごみとして捨てられています。廃食油を捨ててしまうことは、結果としてごみの増加に繋がってしまいますし、排水として流してしまうと大きな環境汚染になってしまいます。そこで、廃食油を回収することでごみの減量化を図り、回収した廃食油を資源として利用し、町の環境保全を町民の方々と協働して推進していきたいと考えています。

（１）回収場所，回収日，回収時間

回収場所	回収日	回収時間
ゆうゆう館駐車場（駐輪場内） ※図書館側駐輪場	平　　日 （土・日・祝日を除く）	９：00～17：00

（２）油の出し方

廃食油は、ペットボトル（２ℓか500mℓ）や天ぷら油購入時のプラ容器など、中身が見える透明か半透明の容器に入れてください。賞味期限切れの油も回収します。

※容器に入っていない場合は回収できません。（缶、ビン、紙パック等は不可）

１　油の固形物（天ぷらの残りかすなど）を取り除いてください。
２　油の熱を冷ましてください。
３　容器に入れ、蓋はしっかりとしめてください。
４　ゆうゆう館駐輪場内に「廃油回収ＢＯＸ」がありますので容器を立てて入れてください。

※回収する油は、植物系の天ぷら油（菜種油、大豆油、ゴマ油、コーン油、サラダ油など）に限ります。

【問合せ先】　みどり環境課　☎２４０－７１３５

茨城町長寿祝事業について

町では９月の敬老の日を迎えるにあたり、記念品を贈呈します。

対象者の年齢は、満80歳、満88歳になられた方と、100歳以上の方全員といたします。

◆記念品配布期間
９月15日（月）～９月21日（日）
（老人週間期間中）

【問合せ先】社会福祉課　☎２４０－７１１２

茨城町戦没者追悼式

先の大戦において犠牲となられた茨城町に関係する戦没者の方々に対し追悼の意を表するとともに、町をあげて平和を祈念し、さらなる発展への決意を新たにする茨城町戦没者追悼式を実施いたします。

◆日時　９月19日（金）
午前９時15分受付開始
午前10時開式
◆場所　「やすらぎの丘」（茨城町小堤967）

（雨天時　町中央公民館大ホール）
※駐車場は役場駐車場をご利用ください。

【問合せ先】社会福祉課　☎２４０－７１１２

クリーンセンターへの草木類の搬入について

平成23年の原子力発電所での事故の影響により、ごみの焼却飛灰から放射性セシウムが検出されたことに伴い、皆様には草木類のクリーンセンターへの搬入の自粛をお願いしているところです。

現在、クリーンセンターから排出される焼却飛灰については、皆様のご協力により基準値を十分に下回り最終処分場に搬出できています。しかしながら、草刈りを行う機会が増えるこの時期、草木類の搬入が増加し、焼却飛灰に含まれる放射性セシウムの測定値が上昇することがあれば、最終処分場に搬出できなくなる可能性があります。

つきましては、引き続き草木類の搬出を可能な限り控えていただき、やむなく草木類をごみ集積所に搬出される際には、**茨城町指定ごみ袋で１袋ずつ数回に分けて**出していただくようご協力をお願いいたします。なお、草木類をクリーンセンターへ直接搬入される場合においても、**軽トラック１台分を上限として**搬入していただくようあわせてお願いいたします。

町民の皆様には大変ご不便をおかけいたしますが、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

〈焼却飛灰に含まれる放射性物質（直近３か月）〉

	放射性物質
５月	１，２９０ベクレル/kg
６月	８００ベクレル/kg
７月	９３０ベクレル/kg

※国の基準では、8,000ベクレル/kg以下は埋め立てることができるとなっております。ただし、焼却飛灰の受け入れ先では、4,000ベクレル/kgを超えるものは受け入れしない方針をとっています。

【問合せ先】　茨城美野里環境組合　クリーンセンター　☎０２９９－４８－１５７１
茨城町みどり環境課　☎０２９－２４０－７１３５

いばらき高齢者優待制度の協賛店舗の募集

65歳以上の高齢者を対象に、料金割引やポイント加算などの特典が受けられる高齢者優待カード制度を12月から実施します。

その協賛店舗の募集を行いますのでぜひご協力ください。お申し込みは茨城県長寿福祉課の専用ホームページから９月上旬より登録いただけます。詳細は当課ホームページ(※)をご覧ください。

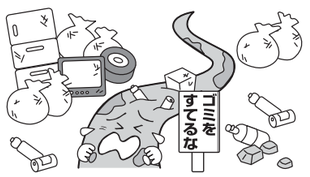
※茨城県ホームページTOP→各課ホームページ
→保健福祉部長寿福祉課
（http://www.pref.ibaraki.jp/bukyoku/hoken/kofuku/kofuku.htm）

【問合せ先】　茨城県保健福祉部　長寿福祉課
☎０２９－３０１－３３２６

許しません！ごみの不法投棄

７月１日に茨城町水質・産業廃棄物不法投棄監視員会議が開催されました。

茨城町水質・産業廃棄物不法投棄監視員は、河川の水質汚濁及び不法投棄物の早期発見と防止のため、地区を見回る監視員として町が委嘱している方々です。町内では、30名の監視員が不法投棄に目を光らせています。



【問合せ先】　みどり環境課
☎２４０－７１３５

子育て支援センター　10月

～遊びにおいでよ～

町子育て支援センターでは、子育て親子に寄り添いながら、
親子のふれあいと子どもとの絆づくりを大切にした活動を行っています。

★遊戯室『まんまるーむ』開放★：日曜日、祝日を除き午前９時から午後５時まで
10月２日(木)は子育てセミナー「スマイル講座」の保育として使用するため、遊戯室の利用は午後１時からとなります。

― 活　動　予　定 ―

★　子育て相談・定期相談日　★
・日　　時：27日(月)　午前９時30分～正午
・受付場所：支援センター　事務室
＊町保健センター等の関係機関と連携しています。

★　読み聞かせ　★
・日 時：１日(水)、15日(水)午前10時45分～11時
・場 所：遊戯室「まんまるーむ」
＊子育てボランティアによる読み聞かせを予定しています。

★　『ミニ・セミナー』　★　―随時実施致します―
～ピアノ演奏を聴いたり、歌をうたったり。親子でふれあって楽しい時間を過ごしましょう。～
・実施時間：午前11時～　状況により随時実施（１回10分程度）
・場所：遊戯室「まんまるーむ」

≪ 子育てセミナー≫　ー要予約ー　＊町内の未就学児とその保護者対象＊

『スマイル講座ー保育付』　定員８組
管理栄養士による食育の話及び調理実習

～秋の食材を使った子どもの喜ぶメニュー～
期　日：10月２日（木）
時　間：午前10時～正午
場　所：話及び調理：栄養指導室
　　保　育：遊戯室「まんまるーむ」
＊予約受付時に保育申込書をお渡しします。
＊準備物などがありますので、ご確認ください。
＊ 予約開始日９月11日(木) ＊

『わんぱくガーデン』　定員５組

～春咲きのお花を親子で育てましょう～
期　日：10月29日(水)【雨天時:31日(金)】
時　間：午前10時30分～11時30分
場　所：ゆうゆう館　中庭　花壇
内　容：親子のプランターと花壇
　　（チューリップの球根、ビオラ、
　　パンジーの苗植え）
持ち物：タオル、帽子、着替え、
　　水分補給のための飲み物
＊汚れてもよい服装で参加してください。
＊ 予約開始日10月8日(水) ＊

『スマイル講座 ～管理栄養士による食育の話及び調理実習～ 』保育付です！
管理栄養士から『食育』について学び、みんなで『調理実習』を行います。この機会に食に関する知識を深め、献立のレパートリーを増やしてみませんか。
お子さんは、ボランティアが遊戯室で保育します。安心して講座にご参加ください。

― 活動にはボランティアの皆さんのご協力を頂いていますので、小さいお子さん、兄弟･姉妹のいるご家庭でも安心して参加できます。どうぞお気軽にご参加ください。 ―

ー 詳細はお問合せください。ー
【問合せ先】　保健福祉部こども課　子育て支援センター
☎２９１－０９８０(直通)
『 茨城町総合福祉センター「ゆうゆう館」内 』

救急車の適正利用について

救急車の出動件数は年々増加しております。救急車は緊急に病院に搬送しなければならない方のためにあります。
症状の軽い方が、「救急車で病院に行けば早く診察してもらえる。」「救急車は無料だから・・・」等の理由で救急車を利用されますと、本当に救急車が必要な重症の方への対応が遅れることになりかねません。救急車の適正利用にご協力ください。

○病院照会
消防署・県メディカルセンターでは、24時間病院照会を行っています。また、茨城県救急医療情報システムは、パソコン・携帯電話から利用できます。
・茨城町消防本部　　☎０２９-２９２-１５１５
・県メディカルセンター　☎０２９-２４１-４１９９
・県救急医療情報システム
http://www.qq.pref.ibaraki.jp/　（パソコン）
http://www.qq.pref.ibaraki.jp/kt/（携帯電話）

○茨城子ども救急電話相談
お子さんが急な病気で心配なとき、ご相談ください。
プッシュ回線・携帯電話から　＃8000
全ての電話から　☎０２９-２５４-９９００
毎日　午後６時30分～午前０時30分
休日　午前９時～午後５時

【問合せ先】　茨城町消防本部　☎２９２－１５１５

新築・増築の家屋調査にご協力ください！

新築・増築された家屋（住宅や物置、車庫など）は、固定資産税が課税されます。税務課では、その税額の基礎となる評価額を算出するために、家屋調査を行っています。
家屋調査を行う場合には、家屋の完成後、所有者からの申告（連絡）もしくは、訪問や電話連絡により調査日時を調整させていただきます。調査にかかる時間は、建物の規模等にもよりますが、約１時間程度です。ご協力をよろしくお願いします。

調査当日にご用意いただくもの
○家屋の間取りや寸法がわかる平面図・立面図の写し
○長期優良住宅認定通知書の写し（住宅が認定を受けている場合）
○建築確認書一式

※家屋（住宅や物置など）を取り壊したときは、税務課までご連絡ください。家屋を取り壊した場合、家屋課税台帳を抹消しないと今後も課税されることになりますので、取り壊した際には必ずご連絡をお願いします。

【問合せ先】　税務課　☎２４０－７１１４（直通）

タウンニュース
まちのできごと

7/4(金) 元気でイキイキ！高齢者クラブ輪投げ大会

茨城町高年者クラブが主催する輪投げ大会が中央公民館大ホールで実施されました。

この大会は、誰でも参加できる輪投げというスポーツを通して、健康の増進・引きこもりの防止・地域間の交流を目的に行われており、今回で29回目となります。

当日は各地の高年者クラブから52チーム、約350人が参加。最高齢は95歳の男性です。参加者の一人は、「スポーツを通して高齢者がいつまでも元気で過ごしたいものです。」と話してくれました。会場ではその言葉通り、皆さんイキイキと輪投げ大会を楽しんでいました。

7/20(日) ひぬま流域クリーン作戦

７月20日、ひぬま流域クリーン作戦が実施されました。連休中にも関わらず419人もの方に参加をいただき、涸沼自然公園を起点とした三つのルートで清掃活動を実施しました。

主催者の一人、クリーンアップひぬまネットワーク会長の谷萩八重子さんは、「涸沼がラムサール条約関係で有名になれば、県外・海外の人の目が涸沼に向けられる。みんなで協力して涸沼の環境を守っていこう。」と呼びかけました。

清掃活動の結果、燃えるごみ32袋（60リットル）、燃えないごみ14袋（30リットル）、その他プラスチックごみ等を回収しました。皆様のご協力ありがとうございました。

また、この日は（一社）日本釣用品工業会の協力により、涸沼湖底の清掃も行われました。広浦漁港にダイバーが潜水し、オートバイ・タイヤなど湖底に沈んでいたゴミを引き上げました。

7/24(木) 各地を巡る交通安全キャラバン隊 茨城町でメッセージ伝達式

「交通安全は家庭から」を合言葉に各種活動を進める茨城県交通安全母の会連合会は、県内各地を交通安全を呼びかけながら巡る「交通安全キャラバン隊」を結成。県庁を出発したキャラバン隊は、ポケットファームどきどき（下土師）を訪れ、メッセージ伝達式を実施しました。

キャラバン隊隊長の神戸礼子氏（茨城県交通安全母の会連合会長）は、町交通安全母の会や水戸地区交通安全協会茨城支部などのメンバーが見守る中、「高齢者の事故防止と子どもたちの交通安全確保、県民の交通ルールの順守と正しい交通マナーの実践を図るため、各種施策を推進してほしい」という橋本県知事のメッセージを小林町長に伝達しました。

伝達を終えたキャラバン隊は、飯沼保育園の園児による太鼓演奏の応援を受け、次の目的地潮来市へと出発していきました。

7/26(土) 夜の虫を観察しよう!「涸沼環境学習会」

涸沼の自然や生きものを四季にわたって観察する「涸沼環境学習会」。その２回目となる「夜の昆虫観察会」が実施され、約30組の親子連れが参加しました。

開催にあたり、ヒヌマイトトンボの発見者の一人であり、本紙「里山に育む生きものたち」でもおなじみの小菅次男氏が挨拶にたち、「涸沼が、ヒヌマイトトンボをはじめ、貴重な動植物を育む大切な場所であることをわかってもらい、茨城町と涸沼を好きになってほしい」と参加者に訴えました。

参加した子どもたちは、虫取り網と虫カゴを手に涸沼自然公園を散策し、トンボやセミ、カニなど涸沼周辺に住む生きものたちと触れ合いました。また、日が暮れてからはキャンプ場付近に虫を呼び寄せるライトトラップを設置し、どんな虫が集まってくるか熱心に観察していました。

7/26(土) 7/27(日) 少年サッカー大会　大戸サッカー少年団優勝！

茨城ひぬまライオンズクラブ（河守　優会長）主催の「少年サッカー大会U11（小学校５年生以下）」が茨城町総合運動公園（越安）において開催され、大戸サッカー少年団が優勝に輝きました。

これは、青少年の健全育成を目的に、茨城ひぬまライオンズクラブが茨城町サッカー連盟と町教育委員会の協力により開催する、今年で３回目を迎える大会です。

今回は、水戸市や鉾田市などから招待されたチームを交え８チームが参加。選手たちは降り注ぐ真夏の太陽にも負けず、熱心にボールを追いかけていました。

町内から参加したチームは、優勝した大戸サッカー少年団のほか、涸沼サッカー少年団は第３位に輝き、長岡サッカー少年団・茨城南サッカー少年団も健闘するなど来年が楽しみな結果を残しました。

7/29(火) 第1回未利用地等検討委員会開催

第１回目の未利用地等検討委員会が開催され、21人の委員に対して委嘱状が小林町長から交付されました。その後、選出された佐藤委員長に対して、小林町長から諮問書が手渡されました。

同委員会は、平成23年３月に策定した「茨城町小中学校再編計画」に基づき、統廃合により使用されなくなる学校跡地（校舎・グラウンド・体育館等）の利活用について審議していきます。今後の予定は、町民の方々への無作為抽出によるアンケート調査（９月に実施予定）、学校利用者等との広聴会、パブリックコメント等を経て、来年６月頃を目途に、利活用の方針について答申を行う予定です。

文芸

《短歌》

○若き日に登りし赤岳八ヶ岳青空を背にくっきり聳ゆ　中島三千代（桜の郷）

●一本の苗が分蘖何十本親子の稲は共に穂を出す　岡山　一二（上石崎）

●猛暑日に卒寿の翁揮毫せり「言信先信」我が糧とす　田口すい子（南川又）

運動会孫の叩くは大太鼓ひときわ響く応援に熱　鳥羽田早苗（鳥羽田）

心地よい月夜の響き何処より祭り近づく太鼓の競演　高田　宗雄（大　戸）

わが家より塒残して巣立ちするツバメの為に海凪げよかし　田口　正子（南川又）

カラオケを皆で歌う心地良さのど自慢出場我の夢なり　清水　操（馬　渡）

眠りから覚めた蜥蜴を捕まえて投げては遊ぶ猫を見ている　河野　久子（昭　和）

杳き日の亡母と選びし藍染の扇のもよう色も褪せずに　二宮不二子（大　戸）

若き日の漂う才気燻し銀シニア世代の花も咲くらむ　北風　恋ふ（前　田）

（評）中島さん―赤岳方面を訪う機会があったのだろうか。懐かしむ心をもって山を眺める気持が伝わってくる。当時の登山靴を捨てられず、手にとって紐を結び直していると連歌があった。岡山さん―農業に真摯に取組み作物を細かく観察し育む作者ならではの歌。田口さん―「言信先信」とは、礼記の中の語で、言は必ず信を先にするという意味のこと。作者は日常の基本として受け止めたのであろう。

《俳句》

○林から白百合覗くウォーキング　髙津　敏雄（中石崎）

●木洩日や山百合匂う獣道　清水　操（馬　渡）

●同じ本借りてしまいし日の盛り　中島三千代（桜の郷）

夏木立宇宙清澄我が世界　田口すい子（南川又）

月差すや冷房止して網戸にす　萩谷彰一郎（長　岡）

水しぶき上げて涼呼ぶ四度の滝　浦井　正子（宮ヶ崎第四）

にび色の霞む涸沼や梅雨祭り　西風　次郎（常　井）

風鈴も五ツ奏でりゃむさ苦し　高田　宗雄（桜団地）

風暑くキャベツ畑へ蝶飛ばす　岡山　一二（上石崎）

絵手紙に白花十字の十薬を　秋山　禮子（越　安）

（評）高津さん―畑か、あるいは田んぼの道をウォーキングしている。林の側を行くと、白百合がこちらを見ているという。対象を擬人化してまとめた「句」。清水さん―獣道とはいい題材。山百合が生きている。田口さん―「宇宙清澄」とは「空がからりと晴れていること」との自注があった。我が世界はすばらしい。西風さん―「にび色」とは「薄墨色」のことだという。濃い鼠色のこと。涸沼が霞んで、にび色になっている。アジサイ祭りの頃だろう。秋山さん―十薬の花はまさにこの通り。

【作品の送付先】
ハガキ等に3首、3句以内を書いて、住所氏名明記の上、月末までにお送りください。
郵　便：〒311-3192 茨城町小堤1080 茨城町まちづくり推進課 宛
FAX：029（292）6748
【問合せ先】まちづくり推進課 ☎（240）7126

すこやかニュース

健康増進課（保健センター）
☎240-7134

9月は「茨城県認知症を知る月間」です

認知症とは、脳に起きた何らかの原因でいったん正常に発達した知能が低下し、記憶・判断力などの障害が起き、日常生活を送ることが困難になる病気です。最近の厚生労働省の調査では65歳以上の約7人に1人が認知症となっています。今回は、だれにでも起こりうる脳の病気「認知症」の予防についてのお話です。

認知症は予防できる

認知症は「予防できない」と思っている方も多いのですが、毎日の生活の中で次のような点に気を配ることによって、ある程度発症を抑えられると言われています。

【生活習慣病を予防する】

高血圧、高脂血症、糖尿病は脳梗塞や脳出血などを招き、認知症の約2割を占める脳血管性認知症の原因になります。また、認知症の半数以上を占めるアルツハイマー型認知症の発症リスクを高めることも分かっています。

○食事

・薄味を心がけましょう。食塩のとり過ぎは高血圧の原因になります。

・青魚を食べましょう。サンマなどの青魚には血液をサラサラにする成分が含まれています。

・腹八分目をめやすにしましょう。食事は糖尿病などの原因に、少食は脳の栄養不足を招いてしまいます。

○運動

適度な運動は、脳内の血液量を増やします。体操やウォーキングなど手軽なものから始めてみましょう。

【意識して脳を使う】

脳を使わないことが認知症の発症や進行を早めますので、脳を活性化させることが大切です。簡単な計算や音読、トランプなどのゲーム、絵を描く、歌をうたうなどは脳に刺激を与えます。

大切なのは「楽しんで行う」ことです。家族や仲間と一緒に行い「楽しい」「うれしい」といった感情が伴えば、認知症予防効果はさらに高まります。

健康増進課（保健センター）9月の予定

日	曜日	事　業　名	受付時間
5	金	ごっくん教室	9:45～10:00
9	火	1歳6か月児健診	13:00～13:30
10	水	健康相談	9:00～11:30
16	火	子宮頸がん・乳がん・骨粗しょう症検診（申込者）	9:00～ 9:45
17	水	子宮頸がん・乳がん検診（申込者）	9:00～ 9:45
18	木	胃がん検診（申込者）	7:00～11:00
24	水	大腸がん検体回収	8:30～10:00
30	火	3歳児健診	13:00～13:30

音訳ボランティア養成講座　受講者募集

音訳とは、文章を音に変えることです。茨城町の広報紙、おしらせ版、議会だより、福祉いばらきまち、ボランティアセンターだより「あいあい」などをカセットテープに録音して、視覚障がい者に送付しています。

このたび、一緒に活動してくださる方（初心者）を募集いたします。ぜひご参加ください。

講　　師　　乙部　由香里先生
（茨城県視覚障害者福祉センター・音訳技術講習会講師）

講習日程　　10月　9日（木）午後1：30～午後3：30
10月30日（木）午後1：30～午後3：30
11月13日（木）午後1：30～午後3：30
11月27日（木）午後1：30～午後3：30

場　　所　　ゆうゆう館　ボランティア室

申込締切　　10月8日（水）

【問合せ・申込み】
茨城町社会福祉協議会ボランティアセンター
☎292－7141〈担当　江幡〉
音訳ボランティア・ベルの会

涸沼自然公園

彼岸花をお楽しみください

7月23日、茨城町観光協会では涸沼自然公園に彼岸花の球根1,000株を植えました。

秋のお彼岸には真っ赤に咲く「彼岸花」をお楽しみください。

涸沼自然公園では、春はサクラ、夏はあじさい・ハス、そして秋は彼岸花と、四季折々の花々が公園を訪れた皆さまの目を楽しませてくれることでしょう。

【問合せ先】
町観光協会事務局
☎240－7124

注意！　高齢者を狙う悪質商法

「○○のパンフレットが届いていませんか？」「代わりに申し込んで」は、買え買え詐欺（劇場型勧誘）です！

「○○社のパンフレットは届いていませんか？」などと知らない会社から電話があり、「代金はこちらで支払うので代わりにその会社の社債を購入してほしい。」「倍にして返す」「高く買い取る」などと勧誘し、社債や未公開株などを購入させる手口です。

※もちろん買い取ってもらえず、連絡もとれなくなります。被害額も高額です！

買え買え詐欺は、複数の業者（人）が登場する、典型的な劇場型の手口です。

話の内容や送付されるパンフレットは非常に巧妙にできており、信ぴょう性があるように思われますが、絶対にお金を払ってはいけません。払ってしまったお金を取り戻すことは極めて困難です。

「ロト6の当選番号を教えます」は詐欺です！

「会員になれば、ロト6の当選番号を事前に教える」という電話があり、「当選番号を言うから明日の新聞で確認してみて」と言われた番号が当たっていた。これは、抽選結果が抽選から翌朝の新聞に掲載されるまでの時間差を利用して消費者をだます手口です。

この仕組みを知らない人が犯人の言うことを信用してしまい、高額な情報料や預託金をだまし取られてしまいます。

※宝くじの当選番号が事前に分かるという電話は詐欺です！

ロト6などの数字選択式宝くじの抽選は、毎週月曜から金曜の午後6時45分から行われ、結果はインターネットで抽選直後に公表されます。

宝くじの抽選は厳正、公平に行われており、抽選を操ることや抽選結果が事前に分かることは絶対にありません。

これらのようなトラブルに遭っている方の多くが高齢者です。日ごろから家庭やご近所、民生委員やホームヘルパーなど身近な方の声かけ、見守りが不可欠です。困った時には茨城町消費生活センターへご相談ください。

【問合せ先】茨城町消費生活センター　☎291－1690

情報ひろば 9月号

2014 September その1

INFORMATION INFORMATION INFORMATION

9月の納税

○国民健康保険税（普通徴収）　5期
○後期高齢者医療保険料（普通徴収）　3期

・税金は納期内に納めましょう。
・税収は、町の運営に欠かすことのできない貴重な財源です。
・口座振替を申込まれている方は、前日までに預金残高の確認をお願いします。

納期限は9月30日です

善意の灯（順不同、敬称略）

▼善意銀行へ（社会福祉協議会）
○金9，500円＝篠原豊子
○折畳み自転車＝江口佐
○金15万6千円＝茨城町町民ゴルフ大会参加者一同
▼交通遺児就学奨励金として
○金2万円＝山本タクシー、広浦交通

美術の冒険　国立国際美術館コレクション展

セザンヌ、ピカソ、草間彌生、奈良美智ら作家61名の作品83点により、現代美術の表現の多様な広がりと魅力を紹介します。
▼開催期間　8月9日(土)～9月28日(日)
※毎週月曜休館。祝日の場合は翌日。
▼時間　午前9時30分～午後5時（入場は午後4時半まで）
▼場所　県近代美術館（水戸市千波町東久保666－1）
▼料金　一般980円、高大生720円、小中学生360円
▼その他　学校の夏休み期間を除く土曜日は高校生以下入場無料。満70歳以上の方及び身体障害者手帳等をご持参の方は無料。
【問合せ先】県近代美術館　☎029（243）5111

個別的労使紛争のあっせんに係る労働相談会

労働者と使用者との間の労働関係のトラブルにお悩みの方を対象に、労働委員会委員が直接トラブル解決の相談に応じます。
▼日時・場所
①10月4日（土）
午後1時～午後4時30分
いばらき就職・生活総合支援センター2階
（水戸市三の丸1－7－41）
②10月16日（木）
午後5時～午後8時
県庁23階県労働委員会事務局（水戸市笠原町978－6）
▼対象　県内に所在する事業所の労働者及び使用者
▼その他　料金無料。事前におり電話でご予約ください。②に限り電話相談もお受けします。
【問合せ先】県労働委員会事務局　☎029（301）5563

偕楽園写真コンテスト作品募集

「偕楽園の四季」をテーマとした写真を募集します。ぜひご応募ください。
▼募集期間　9月1日(月)～11月28日(金)
▼対象　誰でも参加できます
▼応募方法　水戸土木事務所偕楽園公園課　偕楽園公園センター（水戸市見川1－1251）へ郵送か持参
▼締切　11月28日（金）
【問合せ先】水戸土木事務所偕楽園公園課　☎029（244）5454

茨城郵便局年金相談会

ご希望の方は電話にてご予約ください。
▼日時　9月26日（金）
午前9時30分～午後4時（5名程度）
▼場所　茨城郵便局
【問合せ先】茨城郵便局　☎029（292）0001

常陽年金相談日

常陽銀行顧問の社会労務士が年金のご相談に応じます。
▼日時　9月17日（水）
午前10時～午後3時
▼場所　常陽銀行長岡支店
【問合せ先】常陽銀行長岡支店　☎029（292）1263

パソコン受講生　募集（9月から講座開始）

1つ1つ確実に覚えられた事を実感できます
パソコンの？？？？をスッキリ解決!!

シニアのパソコン倶楽部	エクセルビジネス入門～活用
毎月 第1火 9:00～12:00	毎月 第1火 19:00～21:00
主に55歳以上で趣味の方 ゆっくり楽しく習得します	仕事に活用したい方 書類作成や計算をしっかり習得

入会金3,000円 月謝3,000円 教材費毎回300円程度
場所：茨城町商工会（奥谷）　その他近隣市町村

問合せ　パソコンスクール水戸 ☎090-3592-2519

広告を掲載しています！

有料広告掲載募集中！

半枠＝1万円，全枠＝2万円
お問い合わせは、まちづくり推進課へ
☎029－292－1111　内線245

ボランティア大募集　きらりこども行灯（あんどん）

茨城町商工会青年部では、三世代交流事業の一環として、毎年茨城町の日（2月11日）に「きらりこども行灯」を開催しております。
　前回も、ロウソクの灯で小学生の作品を照らし出す幻想的な空間が大変ご好評をいただきました。
　これは、行灯作成を祖父母世代が、事業運営を父母世代がそれぞれ担い、そして小学生が未来（ゆめ）を描くことにより、ふるさとづくりにつなげようという事業です。
　そこで青年部では、次回（平成27年2月11日）の「きらりこども行灯」がより良い三世代交流事業になるように行灯の組み立てを手伝っていただけるボランティアを募集しております。行灯の材料は用意してありますので、組み立てをお願いいたします。
　なお、三世代交流ということを目的としていますので、今回は概ね60歳以上の方のご協力をお願いしたいと考えております。
　詳しくはお問合せください。
【問合せ先】茨城町商工会　担当　片岡
☎029（292）5979

○募集期間：概ね平成27年1月いっぱいまで

となりのまちから　おいしい楽しいイベント目白押し！

水戸市
第3回水戸まちなかフェスティバル
　今年も水戸市の中心市街地が歩行者天国になります。グルメにスイーツ、ライブにマーケット、ワンコイン商店街にプチ学園祭。昨年を上回るたくさんのイベントが出店します！
▼日時　9月28日（日）
午前10時～午後4時
▼場所　国道50号大工町交差点～水戸中央郵便局交差点（車道区間）等
【問合せ先】みとまちなかフェスティバル実行委員会（事務局　水戸市商工課）
☎029（232）9185

小美玉市
2014おみたま産業まつり
　生産者が試食や販売を通して製品の魅力を紹介するほか、パフォーマンスショー、歌謡ショーなどが披露され、子どもからお年寄りまで一日中楽しめます。
▼日時　10月12日（日）
午前9時30分～午後3時
▼会場　空の駅　そ・ら・ら
▼内容　上棟式（餅まき）、歌謡ショー、お楽しみ抽選会など
【問合せ先】小美玉市　商工観光課
☎0299（48）1111

笠間市
第3回笠間浪漫
　笠間焼を中心とする地場産業や笠間のおいしい野菜など、「手作り、笠間産、郷土愛、田舎、懐かしい」をテーマにしたイベントです。
▼日時　10月10日(金)～10月13日(月・祝)
午前9時～午後5時
※11～13日は、午後5時～午後9時に「夜の部」開催。
▼会場　笠間芸術の森公園イベント広場
【問合せ先】（一社）笠間観光協会
☎0296（72）9222

ひたちなか市
市誕生20周年記念・商工会議所10周年記念
第30回みなと産業祭
　「ワクワク・ドキドキ　秋の那珂湊」をテーマに、第30回みなと産業祭が、魚のおいしいまち「那珂湊」で開催されます。
　水産加工業をはじめとする漁業・商工業・農畜産業者による特産品の販売や地域の団体によるご当地グルメの販売、ステージイベントなど盛りだくさんの内容です。
▼日時　10月26日（日）
午前8時30分～午後2時30分
▼会場　ひたちなか市地方卸売市場（那珂湊魚市場）
【問合せ先】みなと産業祭実行委員会
☎029（263）7811

歴史を伝える看板設置　宮ヶ崎城跡

宮ヶ崎城跡保存会(齊藤守会長)は、宮ヶ崎城の歴史を伝える看板を設置しました。

宮ヶ崎城は、宮崎氏が鎌倉時代初期に築城したと伝えられています。この看板は、海老沢から網掛方面に向かう県道大洗友部線沿いに見ることができます。

就職を目指す55歳以上の方へ
シルバー人材センターから、講習会のお知らせです

「クリーンスタッフ講習受講者募集」

この講習会は、厚生労働省茨城労働局の委託を受けて実施するもので、高齢者の雇用・就職を支援します。講習終了後、求人企業と面接会を開催します。

▼**日　時**　10月20日（月）～10月28日（火）土日を除く7日間
午前9時30分～午後4時30分
▼**会　場**　茨城県職業人材育成センター（水戸市水府町864－4）
▼**内　容**　オフィスなどのビルクリーニングの基礎知識と技能を習得します。
▼**対象者**　就職を希望する55歳以上の方で、公共職業安定所に求職登録し、「ハローワークカード」をお持ちの方。趣味・教養のためのお申し込みはご遠慮ください。
▼**定　員**　20名
▼**申込方法**　シルバーセンター窓口にて所定の申込書でお申し込みください。
▼**募集締切**　9月30日（火）※延長の場合あり

【問合せ先】
茨城町シルバー人材センター
☎029（292）8627

「フォークリフト運転技能講習」

55歳以上の方を対象とし、「フォークリフト運転技能講習修了者証」を取得して就職を目指すための講習会です。

▼**日　時**　10月28日（火）～11月5日（水）
11月2日～4日を除く6日間
▼**場　所**　茨城県自動車学校（水戸市東野町260）
▼**対象者**　①ハローワークカードをお持ちで面接会を含む全日程受講できる、就職を希望する55歳以上の方。
②普通自動車運転免許をお持ちの方（大型特殊免許をお持ちの方は受講できません）
▼**定　員**　20名
▼**申込方法**　ハローワークカードと運転免許証など本人確認ができるものをお持ちのうえ、茨城町シルバー人材センターか県シルバー人材センター連合会までお越しください。
▼**募集締切**　9月26日（金）

【問合せ先】
茨城町シルバー人材センター
☎029（292）8627
茨城県シルバー人材センター連合会
☎029（244）4622

9月19日(金)発売
オータムジャンボ宝くじ
1枚300円
1等・前後賞合わせて
3億9千万円
●1等…3億3,000万円×13本　前後賞…各3,000万円×26本(発売総額390億円・13ユニットの場合)
●発売期間／9月19日(金)～10月10日(金)　●抽せん日／10月17日(金)
★この宝くじの収益金は市町村の明るいまちづくりや環境対策、高齢化対策など地域住民の福祉向上のために使われます。★宝くじは、ぜひ茨城県内でご購入願います。
宝くじに関するお問合せ／03-3535-9033[みずほ銀行]　公益財団法人 茨城県市町村振興協会
売り切れしだい発売終了!

国民健康保険Q＆Aコーナー

このコーナーでは、国民健康保険のご質問について、保険課がお答えします。

Q　国民健康保険に加入していましたが、10月１日に就職し職場の健康保険に加入しました。保険証の切り替えについて、何か手続きはありますか？

A　職場の健康保険（社会保険等）に加入された場合は、国民健康保険から脱退する手続きをしなければなりません。また、職場の健康保険（社会保険等）の被扶養者として加入された場合も同様に手続きが必要となります。

【手続きに必要なもの】
①職場の健康保険証（加入された方全員分）
②印鑑（朱肉を使うもの）
③国民健康保険被保険者証（保険証）※脱退される方全員分
【手続き場所】　茨城町保険課　４番窓口

Q　家族が病院に入院しています。医療費が高額になりそうですが、どうしたらよいでしょうか？

A　医療機関に「限度額適用認定証等」を提示すると保険診療適用分が自己負担限度額までとなり、支払いが軽減されます。
「限度額適用認定証等」は、保険課の窓口において申請されますと、後日郵送等で交付いたします。申請された月の１日から適用となり、有効期限は毎年７月31日です。

【申請に必要なもの】
①国民健康保険被保険者証（保険証）
②印鑑（朱肉を使うもの）
【申請場所】　茨城町保険課　４番窓口

<限度額適用認定証等の交付を受けた方へ>

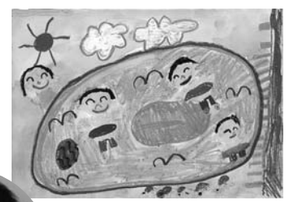
※70歳未満の方で平成26年８月１日以降に交付を受けた方
限度額適用認定証等は、制度改正のため有効期限が平成26年12月31日となっております。
平成27年１月1日から７月31日までの限度額適用認定証等は、12月下旬に郵送予定です。（該当する方は申請手続き不要）

※70歳から74歳までに交付を受けた方
課税世帯の方は、保険証・高齢受給者証を医療機関へ提示することで、自己負担限度額を提示できますので、限度額適用認定証の申請は必要ありません。

ジェネリック医薬品のご利用を推進しています！
茨城町保険課　☎240－7113

ちびっこアート

ウィステリアナーサリースクール



「プールにいったよ」
あいた　ゆうと（６歳）

「キャンプのおもいで」
びるまち　かづき（６歳）

里山に育む生きものたち

29 ウシガエル

（カエル目　アマガエル科）

学名　Rana catesbeiana Shaw, 1802

写真・文／小菅　次男

茨城町のため池から、夏の夕方になると「ブオー、ブオー」と物凄い声が聞こえたりします。牛の鳴き声に似ているので「ウシガエル」と呼ばれるよく御存じのカエルで、「食用ガエル」の名でもよく知られています。

故郷はどこ

このカエルは１９１８年に、東京帝国大学の渡瀬庄三郎教授が食用として米国（ルイジアナ州ニューオリンズ）から十数匹を導入したのが日本に生息する始まりでした。

その後、輸出用として年間数百トンのウシガエルが生産されたと言われています。実は、この時アメリカザリガニが本種の養殖用餌として輸入されたのでした。

世界の自然分布は米国、カナダ、メキシコの一部ですが、外来種として日本ばかりでなく世界に広く定着し、困った存在となっています。

国内最大級のカエル

体長11～18センチ、体重５００～６００グラム、体色は暗褐色から緑色で、国内では最大級のカエルです。みずかきがよく発達し、鼓膜は非常に大きく、メスでも眼の直径にほぼ等しく、オスではその倍近くあります。

生態

水草の繁茂する流れの緩やかな河川、池沼、湖、湿地などに生息し、夜行性で警戒心が強く、外敵が近づくと「キャウー」と鳴き、水の中に跳躍して「どぼん、どぼん」と水音を残して姿を消してしまいます。

食性は肉食性で昆虫類、節足動物、甲殻類などを主な食物とし、魚類、両生類、小型爬虫類、鳥類、小型哺乳類さえも捕食することがあります。

産卵は水草の多いところで、５～９月に寒天質に包まれた６千～４万個の卵を水面にシート状に産みます。オタマジャクシで越冬し、翌年15㎝ほどに達し変態します。

外来種問題

大型かつ貪欲で、環境の変化に強い本種は在来種を捕食してしまうので生態系に大きな脅威を与えています。本種が生息している水域では他のカエルが見られなくなったところもあります。秋田県では、本種が侵入した池ではモリアオガエルが消えたといいます。

世界及び日本では「侵略的外来種ワースト１００」に指定されています。さらに、日本では２００６年に外来生物法により「特定外来生物」に指定され、日本国内では飼育や販売が禁止されています。違反すると３年以下の懲役や３００万円以下の罰金という厳しい罰則が科せられます。

編集・発行／茨城町総務企画部まちづくり推進課

〒311-3192　茨城県東茨城郡茨城町小堤1080　TEL 029-292-1111　FAX 029-292-6748

ホームページアドレス http://www.town.ibaraki.lg.jp/　メールアドレス ibarakit@town.ibaraki.ibaraki.jp

DATA　茨城町の人口と世帯数　※カッコ内は前月比です。（住民基本台帳　平成26年7月31日現在）

◆総人口 33,973人（－31）、男 17,015人（－27）、女 16,958人（－4）　◆世帯数 12,692世帯（－19）　DATA

再生紙を使用しています

PRINTED WITH SOY INK　環境に優しい大豆油インキを使用しています